



2025年度
第8号

体育市民連帯 ニュースレター

1
柳承敏大韓体育会長
低迷する韓国体育に
火をつける奇跡を
成し遂げる



2
トランプ
2.0時代
スポーツ界も
「カオス」



3
ソウル市議員
スポーツクラブ
生活体育指導者の
処遇改善支援規定を設ける



4
嶺南大相撲部
2年連続で
大学部優秀チームに選定
許監督優秀指導者賞受賞



5
スポーツ倫理センター
セクハラ疑惑
江原地域の
体育会長を調査



大韓民国スポーツの

根本的变化を

皆さんと共に

作って行きたいです

体育市民連帯と共に

していただけませんか？



*

01 ハンス経済 2025. 03. 05

柳承敏大韓体育会長「低迷する韓国体育に火をつける奇跡を成し遂げる」



柳承敏（43）大韓体育会長は「奇跡の男」と呼ばれる。04アテネ五輪の時、中国代表チームのエース、王皓を4-2で下して金メダルを獲得し、2016リオデジャネイロ五輪の時に開かれた国際オリンピック委員会（IOC）選手委員選挙で2位に当選する異変を演出した。大韓体育会長選挙でも李ギフン会長など錚々たる候補たちと対決し、当選の荣誉に輝いた。

先月28日に就任し、公式業務を開始した柳承敏会長は、新しい奇跡を夢見ている。創刊10周年を迎え、新たな跳躍を夢見る”韓国スポーツ経済”は同様に、革新を期待する柳会長に会って、懸案と計画について聞いてみた。

◆能動的で躍動的な大韓体育会

柳会長はまず大韓体育会に対して「構成員の皆が意見を出し疎通できる組織、能動的で躍動的でエネルギーあふれる速い組織に導きたいのが目標だ」と話を切り出した。続いて「体育は健康でエキサイティングでダイナミックだ。ところが行政が速度が遅く受動的であれば合わない。迅速なフィードバックができる能動的な組織にしていこうと思う」と付け加えた。

大韓体育会は「柳承敏体制」になり既存5本部3室19部2チーム1事務所の職制を6本部5室1センター18部に変えた。職制改編の核心は会長直属マーケティング室を新しく設置し、鎮川国家代表選手村内に選手・指導者支援部と有望株育成部を新設することだ。人事の核心キーワードは「能力」と「若い感覚」、「女性」だ。最年少の39歳のクォン・ヒュジン予算部長をはじめ、1980年代生まれが5人も名を連ねた。部長級以上の人事で、金ボヨン新任企画調整本部長を含め、女性13人が幹部に選ばれた。キム・ボヨン本部長は大韓体育会史上、女性としては初めて企画・総括司令塔に選任された。

柳会長は直ちに学校体育と地方体育改革に速度を上げる計画だ。彼は「最も厳しい時期に会長を務めることになった。体育界は構造的、心理的に萎縮している。戻しておかなければならないのが私の任務だ。負担になり、責任感も大きく感じる」と率直な心境を打ち明けた。

「当選過程で年齢など偏見を越えようと2~3倍の努力を傾けた。真正性を示した」という柳会長は「相手が助けざるを得ないようにするリーダーシップがあるようだ。ある企業家から「柳会長はとても勤勉で助けざるを得なかった」という話を聞いたりもした。幸運を望まずに真剣に正面勝負をした時、良い結果が出る可能性がある」と伝えた。

柳会長は約20年前、国家代表時代、選手村でも体力は指折り数えられた。「『トップ10』には入った」と多少謙遜したが、実際は「トップ3」水準だったというのが当時の選手たちの大方の評価だ。体力、情熱、真正性まで備えた柳会長に対する期待感の高い方だ。

柳会長は当選の際、数え切れないほど多くの祝賀メールを受け取った。最も記憶に残るのはトライアスロン国家代表出身の故チェ・スクヒョン選手の父親からのメールだ。体育界の人権問題の深刻性について柳会長は「あってはならないことはなくならなければならない。かなり改善されているという考えはあるが、まだ存在する部分に対しては色々なプログラムをうまく作らなければならない。大韓体育会傘下の組織にも関心を傾けるつもりだ。選手だけでなく指導者の人権も重要だ。共にしっかり守られるよう努力する」と述べた。

◆グローバル中心のKスポーツに期待

柳会長は、学校体育と生活体育、エリート体育が一緒に行かなければならないと声を高めた。柳会長は「引退選手の中で生活体育をする方々が多い。生活体育同好人の中には運動選手の保護者がかなり多い。エリート体育は生活体育の支持を受けなければならない。ある選手が用品を後援してもらおうとすれば、購買主体は生活体育同好人たちだ。一緒に歩んで行くものだ。統合体育会が発足し、一緒に進まなければならない」と指摘した。

李ギフン会長体制で対立した文化体育観光部とは良い関係を築いている。当選後、文化体育観光部のユ・インチョン長官に会い、支援と協力を約束された。柳会長は「良いシグナルを受けた。協力することは協力するが、違いがあれば認めて持ってくることができる部分に最大限集中する。ひたすら戦うのはよくない。もちろん必ず守らなければならない部分については強く声を出すだろう」と明らかにした。

柳会長は、スポーツ産業の拡大も必要だと見ている。彼は「世界市場より国内市場は非常に小さい規模だ。成長の可能性は十分だが、低評価されているという考えだ。エージェント市場だけを見てもそうだ。Kスポーツがグローバル化すれば、スポーツ産業も海外に進出できる。輸出されて世界の認定を受ければ産業規模が大きくなる。後援誘致が行われ、協力も実現できる」と期待した。

柳会長の公約の中で目立つものの一つがグローバル中心のKスポーツだ。彼は「オリンピックなど国際大会の成績を離れ、大韓民国のスポーツが持っている価値、ストーリーをさらに創出し、グローバルな視点で接近することが必要だ。Kポップ、Kドラマなどの韓流も一瞬にして起こったわけではない。Kスポーツ選手たちも格好よくてストーリーが良い。全世界のファンダムができる可能性がある。防弾少年団(BTS)も苦労の末、空前絶後のグループに生まれ変わった。Kスポーツをどのように世界的に知らせ、リードしていくかを考えている」と話した。

「奇跡の男」である柳会長は歴代大韓体育会長の中で最も多い後援額誘致を目標にしている。反転を成し遂げるといふ覚悟だ。彼は「沈滞している韓国体育に火をつける奇跡を眺めている。幼少年・老人・エリート・学校・女性体育、スポーツ産業、スポーツメディアなど皆が本当に楽しくて幸せだという話ができるように大韓体育会が火をつけてみたいという考えだ」と強調した。

柳会長は「(選挙の時)すべての体育関係者が変化に対する熱望を見せてくれた。期待に応えるために本当に一生懸命に頑張るつもりだ。私の能力も重要だが、一緒にいる時にもっと大きな結果が出ると信じている。多くの関心をお願いする」と述べた。彼は「実はスポーツと経済は切っても切れない関係だ。経済が良くなった時にスポーツ活動が増え、スポーツ産業群が発展した時にスポーツ現場も発展する。創刊10周年を迎えた”韓国スポーツ経済”も日々発展していったほしい」というお祝いの挨拶でインタビューを終えた。

出典：<https://www.hansbiz.co.kr/news/articleView.html?idxno=737074>

トランプ 2.0 時代、スポーツ界も「カオス」



「男子選手が女子選手を殴るのをこれ以上見ていてられない。」

よく知られた通りドナルド・トランプ 2 期体制が 1 月 20 日 (以下現地時間) に公式スタートした。トランプ氏は就任当日だけで 26 の行政命令に署名し、前任大統領のバイデン政権の「色消し」に乗り出した。就任後 1 ヶ月で署名した行政命令だけで 70 件を軽く越えた。

トランプ氏は▲カナダとメキシコに対する 25%関税賦課▲パリ気候変化協定脱退▲1・6 国会議事堂暴動関連者全員赦免▲政府効率部新設▲出生市民権廃止など全世界的に論難になる多様な措置を就任と同時に施行した。

関税、移民者などいくつかのキーワードで関心が集まったが、トランプ政権の再執権で大きな混沌に陥った分野がまたある。他ならぬスポーツ界だ。トランプ氏は今年 1 月 27 日、トランスジェンダー軍人の排除に続き、5 日にはトランスジェンダー学生の女性スポーツ競技への参加を禁止する行政命令に相次いで署名した。世界的な流れに反して性別を男女二分法だけで区分するという意志だ。

性転換選手が女性スポーツに参加するかどうかは、国際スポーツ界のホットな問題だ。もちろんトランプのような考えを持つ人もなくはない。しかし、依然として全世界的により多くの討論と共感帯形成過程が必要な 이슈だ。

実際、2024 年パリ五輪当時、女子ボクシング 66 キロ級金メダルを獲得したイマネ・カリフ (アルジェリア) と 57 キロ級金メダリストのリン・ウィーティン (台湾) は、相手選手を一方向的に追い詰めた末、圧倒的な技量で首位に立った。彼らを相手にした大部分の選手たちは不公正を主張して IOC を批判した。しかし、彼らの性別を取り上げず、敗北を受け入れた相手選手もなくなかった。

彼らの出場を司る団体の声も交錯する。国際ボクシング協会 (IBA) はこれに先立ち、彼らを「XY 染色体」を持つ生物学的男性と規定し、世界選手権大会への出場を許可しなかった。しかし、五輪を管掌する国際オリンピック委員会 (IOC) は性別の区分を「パスポート上に表記された内容」と解釈し、彼らの五輪出場を許可し、並んで金メダルを獲得した。

このようにスポーツ界で性別区分は各団体別に解釈が異なるほど、まだ明確に答えを出せる問題ではない。米国内でこれを一方向的に適用するかどうかは全面的に米国の問題だが、五輪や世界選手権大会のような国際イベントで強制的に適用する場合、反発があり得る。

次期米大統領選挙は 2028 年 11 月だ。あいにくトランプ政権期間の 2028 年 7 月、ロサンゼルス (LA) オリンピックが開かれる。公式的な言及はなかったが、トランプの立場は性転換選手の出場を許さないということだ。したがって、トランスジェンダー選手の入国自体を阻止する可能性が十分だ。

まだ 3 年も残っている 2028 年 LA 五輪を前もって心配する必要があるのかと思うのも事実だ。しかし、疎通と妥協のない一方向的な命令を固守するトランプという点、そして彼が少なくとも今後 4 年間は米国大統領という点で、国際スポーツ界選手の性別論議は避けられない見通しだ。

出典 : <https://www.moneys.co.kr/article/2025030317440988078>

ソウル市議「スポーツクラブ、生活体育指導者の処遇改善」支援規定を設ける



ソウル市議会文化体育観光委員会の金ギドク議員(共に民主党麻浦4)が代表発議した「ソウル市スポーツクラブおよび生活体育指導者支援条例一部改正条例案」が7日に開かれたソウル市議会第328回臨時会本会議で最終可決されたと明らかにした。

最近、各種体育事業と関連して第一線で活動しながらも、勤務経歴を認められない生活体育指導者の場合、劣悪な待遇を受けるなどの問題が持続的に発生しており、支援策が要求されている状況だ。

これに対し金議員は「生活体育指導者処遇改善強化を通じて働き口用意および水準の高い生活体育指導者の育成のための人権保護はもちろん、仕事・家庭両立支援の根拠を用意する必要がある」とし、「最近健康および運動の必要性が台頭する時点で体育施設であるスポーツクラブの使用料減免を通じて体育施設活性化および市民健康増進にも寄与しようと思う」として、本条例改正案の主要提案理由を明らかにした。

今回の条例改正の主な内容を見ると、▲「スポーツクラブ」に対する用語の定義規定を明確に整備(案第2条第1号)▲生活体育指導者の人権保護および仕事と家庭の両立支援の根拠規定新設(案第7条の2および第7条の3)、そして▲体育施設であるスポーツクラブに対する使用料減免について規定(案第9条の2)を主要改正内容として盛り込んでいる。

特に本条例で主要新設された改正条項である▲生活体育指導者人権および労働権保護(案第7条の2)の場合、国民の人権と労働権が「大韓民国憲法」第10条および第32条に明示された基本権として生活体育指導者にも本条例上の関連基本法に基づいた権利を付与し、憲法上の基本権による人権侵害および被害支援、職場内いじめ予防および労働関係法令上の義務遵守可否などに対する事項を保障できる基盤を用意した。

また、▲生活体育指導者の仕事・家庭両立支援(案第7条の3)の場合、市長に生活体育指導者の雇用主体である自治区体育会の妊娠、出産、育児環境など法令遵守に対する指導はもちろん、上位法である「男女雇用平等と仕事・家庭両立支援に関する法律」により差別をしないよう勧告するなどの根拠を設け、生活体育指導者の支援を強化できるようにした。

これに対して金議員は「国民の人権と労働権が保障されなければならないにもかかわらず、市民の健康に責任を負う生活体育指導者に見過ごされた人権および労働権が本条例改正を通じて保障され意味深い」とし、「本条例改正で生活体育指導者が仕事だけでなく家庭皆にも満足できる支援根拠が用意されることにより、生活体育指導者の生活の質拡大はもちろん市民にも生活の質が改善される契機になることを願う」という意も明らかにした。

また▲スポーツクラブの生活体育施設使用料減免(案第9条の2)改正で上位法である「体育施設の設置・利用に関する法律」による専門体育施設と生活体育施設をスポーツクラブとして使用する場合、利用料を減免できる条項を新設することにより市民の生活体育施設拡大にも寄与するものと期待される。

金議員は「2018年以後、ソウル市25自治区別生活体育施設種目間格差は依然として続いている実情だが、本条例改正を通じて市民の生活体育接近性拡大はもちろん参加率向上もまた拡大できることを願う」とし「今後市民健康と余暇生活拡大のための地方自治体と体育会の努力はもちろん、体育同好会加入の積

極的誘導および施設利用時行事、講習、訓練など他にも多様な用途において使用料減免などを誘導しスポーツクラブ活性化にも寄与できることを期待する」と明らかにした。

出典：https://go.seoul.co.kr/news/newsView.php?id=20250310500038&wlog_tag3=naver

04 アジア経済 2025.03.10

嶺南大相撲部、2年連続で「大学部優秀チーム」に選定…許監督優秀指導者賞受賞



嶺南大学相撲部が大学相撲の最強者としての地位を改めて立証した。4日、忠清北道報恩郡で開かれた大韓シルム協会2024年授賞式で嶺南大シルム部が大学部優秀チームに選ばれ、ホ・ヨン監督が優秀指導者賞を受賞した栄誉を抱いた。

大韓シルム協会は毎年、各部門で優れた成績を収めたチームと指導者を選定して授賞しており、部別ランキング1位チームに優秀チーム賞と優秀指導者賞を授与する。嶺南大相撲部は2022年大学部成就賞を受賞したのに続き、2023年と2024年連続で大学部優秀団体賞と優秀指導者賞を受賞し、2年連続で大学相撲トップの座を守った。

ホ・ヨン監督は「今回の受賞はイ・スンホコーチをはじめとする選手団全員の献身と学校、保護者、シルム部同門会の積極的な支援があったからこそ可能だった」として「現在の選手たちの負傷などで困難があるが危機を克服し2025年シーズンにも良い成果を継続できるよう最善を尽くす」と抱負を明らかにした。

1954年に創立された嶺南大学校シルム部は、ホン・ヒョンウク、ソン・サンジュ、イム・ヨンジェなど大韓民国シルム界を代表する壮士を輩出し、伝統の強豪として位置づけられてきた。また、2025年中等任用試験合格者(体育学部キム・サンヒョン卒業生)を輩出するなどシルム界だけでなく教育界をはじめとする多様な分野にかけて200人余り以上の人材を養成し名門シルム部としての歴史を継続している。

出典：<https://view.asiae.co.kr/article/2025031010412535444>

05 ハンス経済 2025.03.03

スポーツ倫理センター、セクハラ疑惑江原地域の体育会長を調査



文化体育観光部傘下のスポーツ倫理センターが職員に暴言、セクハラをし、私的な業務を指示した江原地域のある体育会長に対する本格的な調査に着手した。

10日、ニュース1の取材によると、スポーツ倫理センターは暴言、セクハラ、私的な業務を指示した疑惑を受けているA体育会長に対する調査を進めている。先立ってB氏は1月、雇用労働部、国家人権委員会、スポーツ倫理センターなどにA体育会長に対する被害事実を知らせた。A体育会長は昨年7月、地域のある食堂で業者関係者たちと食事をした後、職員B氏を呼んで代行運転を任せた。以後、B氏に「この子の胸見て、女子Dカップにはなりそうだ」、「私は女が皆離れたらこの子の乳でも触らなければならない」等のセクハラ発言をした。

これに対しB氏は深刻なストレスを訴え、病院で「3ヶ月以上の治療観察が必要だ」という診断を受けた。精神科の相談と薬物治療も並行しているという。

また、A体育会長は2022年10月、全国体育大会当時、蔚山を訪問した当時、B氏に「土地を見に行かなければならない」として原州まで運転させたりもした。

スポーツ倫理センターは体育界の人権侵害およびスポーツ不正などに対する申告受付と調査を進行する。

出典：<https://www.news1.kr/local/kangwon/5714136>

06 週間スポーツニュース

体育公団、スポーツ用品海外認証獲得支援事業推進

https://www.newsis.com/view/NISX20250310_0003092837

城南市・HD現代、亭子洞除雪車両基地に住民体育施設を造成

<https://www.yna.co.kr/view/AKR20250310118900061?input=1195m>

「礼拝堂を体育館に…… 椅子がないから子供たち、遊んで」

<https://www.kmib.co.kr/article/view.asp?arcid=1741500352&code=23111111&cp=nv>

華城東灘複合体育センター建設推進

<https://www.kyeonggi.com/article/20250310580258>

NH農協加平郡支部、1億ウォン後援金加平郡体育会に伝達

<https://www.nongmin.com/article/20250310500055>

ソウル市議会「オリンピック誘致、忙しいのにソウル市体育会長2ヶ月間休職」

https://www.newsis.com/view/NISX20250306_0003088162

奨忠体育館、昨年30万6000人訪問…2年連続30万突破

https://www.newsis.com/view/NISX20250306_0003089341

山清郡家族センター、幼児体育プログラム運営

<http://www.shinailbo.co.kr/news/articleView.html?idxno=2017438>

光州市体育会、市民と共にする生活体育広場事業展開

<http://www.jnilbo.com/>

体育市民連帯オンライン 定期後援案内

万人が楽しむスポーツ世界、体育市民連帯が共に作ります。
私達連帯の活動に積極的に賛同していただくことを願います。

私たち体育市民連帯は体育人の権益保護と
福祉実現のために努力しています。
皆さんの小さな心づかいがより良い世界のための
体育市民連帯活動に強固な土台となります。
体育市民連帯会員として力になろうと
される方は下の口座に後援お願いします。

国民銀行 086601-04-095940

口座名義：体育市民連帯

オンライン定期後援は下のリンクを通じてホームページからできます。

多くの関心をお願いします。

体育市民連帯 ソウル市 瑞草区 瑞草洞 孝寧路 230 スンジョンビル 407 号

Tel : 02-2279-8999、E-mail : sports-cm@hanmail.net ホームページ : <http://www.sportscm.org/>

日本語訳：佐藤好行 新日本スポーツ連盟 国際活動局 韓国担当 jr1fep@gmail.com

週刊ニュースレターバックナンバー（資料室） <http://www.yg.jpn.org/sportscm/index.html>